

第4章. 進行管理

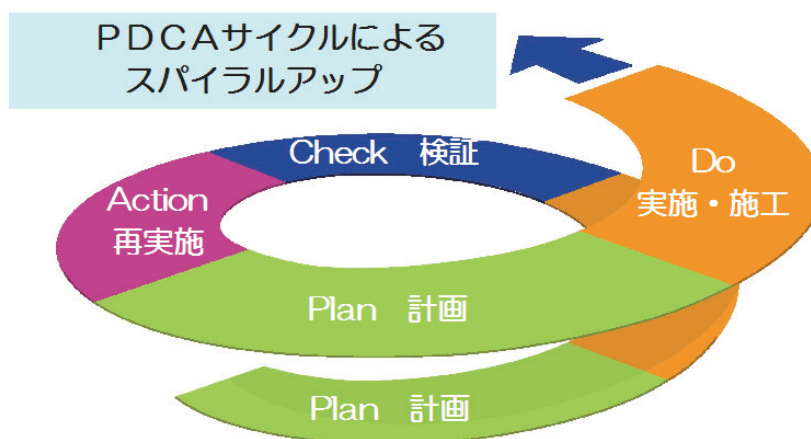
本計画に基づき、市及び各関連事業者において事業の実施に取り組みますが、バリアフリー新法においては整備目標年次が平成32年度とされており、長期にわたるユニバーサルデザイン化への整備は、社会情勢に合わせた柔軟な見直しが必要となります。

そのため、市では本計画の進行管理を行うため、ユニバーサルデザインまちづくり推進協議会と関係行政・事業者等で組織する「進行管理会議」において、必要に応じて本計画を評価及び見直しを行います。

なお、(仮称) 進行管理会議分科会を組織することや、重点整備地区ごとに進行管理会議を行うなど、効率的な進行方法を今後検討し年度に1回を目途に進行管理会議を行いながら、効果的な進行管理を図っていきます。

また、進行管理会議ではバリアフリー化の整備状況の把握に加え、整備後の検証、評価を行うPDCAサイクルの4段階を1周ごとにステップアップさせ、らせんを描くように向上させていくスパイラルアップの仕組みを整えていきます。

PDCAサイクルによるスパイラルアップ



【本計画に使用している地形図について】

本計画は、東京都知事及び株式会社ミッドマップ東京が共同著作権者である東京都縮尺 1/2, 500 地形図を使用しているため、24 都市基交測第 288 号及び MMT 利許第 027 号-17 で許可を取得しています。

また、著作権者に無断で転載、複製等を行うことはできません。

第二次日野市バリアフリー特定事業計画

発行日 平成 2 5 年 3 月
発行・編集 日野市 まちづくり部 都市計画課
〒191-8686 日野市神明 1-1 2-1
T E L 042-585-1111 (代表)
